



※文献表の前 2行あける。

※文献表の前 2行あける。

Bibliography

参考文献表の書式は以下のフォーマットの使用を推奨します。必要なだけコピー&ペーストして上書きしてください。以下の例は主に『論文作成の手引き』（平成26年3月）の「C. 参考文献の表記法」から抜粋しています。

文献表を「文献」と「楽譜資料 Score」に分けるか否かなどについては、指導教員の指導を受けてください。

著者の姓、著者の名

年号 年号の後にタブ[Tab]を1つ入れ、書誌情報をそのまま改行せずに書き進めてください。改行をすると、次の年号の位置にカーソルが合うので、同じように続けてください。

**** 書誌情報の記述部分はグリッドを解除し、「段落後」の間隔を0.25行に設定しています。

デュル, ヴァルター (Dürr, Walther)

1987 『19世紀のドイツ・リート その詩と音楽』 喜多尾道冬 訳 (東京: 音楽之友社) [*Das deutsche Sololied im 19. Jahrhundert; Untersuchungen zu Sprache und Musik.* (Wilhelmshaven-Locarno-Amsterdam: Heinrichshoven's Verlag, 1984)]

2009 『声楽曲の作曲原理 言語と音楽の関係をさぐる』 村田千尋 訳 (東京: 音楽之友社) [原書情報: ここでは省略]

Dürr, Walther (デュル, ヴァルター)

1984 *Das deutsche Sololied im 19. Jahrhundert; Untersuchungen zu Sprache und Musik.* (Wilhelmshaven-Locarno-Amsterdam: Heinrichshoven's Verlag) [『19世紀のドイツ・リート その詩と音楽』 喜多尾道冬 訳 (東京: 音楽之友社, 1987)]

河合 祥子

1977 「アウグスティヌスの『音楽論』——*numerus*を中心に」『音楽学』39/3, 193-204.

Score / Recordings

Haydn, Joseph

1982 *Lieder. Gesang und Klavier.* Helms, Marianne ed. (München: G.Henle)

Mozart, Wolfgang Amadeus

1957 “Symphony in C major. K.551.” Landon, H.C. Robbins ed. *Wolfgang Amadeus Mozart. Neue Ausgabe sämtlicher Werke.* (Kassel: Bärenreiter) IV/11/9. 187-266.